

↑東栄小校内研修のイメージ図
「見通す→学ぶ→振り返る」このサイクルにより、自らの学びを舵取りできる子の育成を目指しています。

東栄小 学びのプロセス	
プロセス	内 容
見通す	問題 問題をつかもう
	課題 この時間に学ぶこと/目標を考えよう
学ぶ	見通し 予想/計画を立てよう どうしたら解決できそうかを考えよう
	自分学び やってみよう 自分の考えをもとう(少人数交流を含む)
振り返る	みんな学び 交流をして、考えを広げよう/深めよう
	まとめ 課題に対するまとめをしよう
ふり返り	練習 学んだことを生かし、練習問題を解こう
	ふり返り 今日の自分をふり返ろう(プロセスから選ぶ)

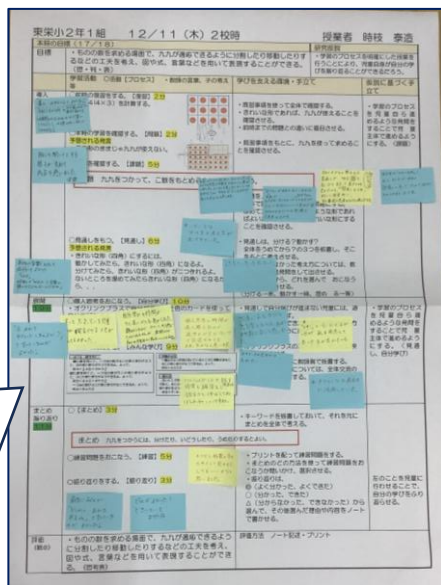
東栄小学びのプロセスを全教室に掲示

2学期から全教員で「東栄小学びのプロセス」をもとにした授業実践を重ねています。

また、日々の授業実践と併せて、教員が互いに授業を参観し合う「授業研究」も行っています。授業研究で提案された授業を通して、どうしたら「子どもたちが自身の課題を解決する力を身に付けられるか」について意見を出し合い、日々の授業にフィードバックするなどして修正を加えながら授業改善に取り組んでいます。

これらの取組を継続してきたことで、課題を解決するための「見通し」を意識しながら考える子どもが増えてきました。また、自力解決をする場面では、タブレット端末を活用したり、自分と同じ考え方や違う考え方の子どもたちと交流したりするなど、自分で学びを選択して行う姿が当たり前になってきています。

今後も引き続き「学びのプロセス」による学び方の定着を図ってまいります。そのためにも、それを支える「知識・技能」の定着を図る必要があります。今後はこれまで以上に「学びのプロセス」にもとづいた家庭学習の習慣化を進めて参ります。



↑2年生算数研究協議の拡大指導案

参観日ありがとうございました

12月の参観日には、多くの保護者の皆様にご来校いただき、どうもありがとうございました。

子どもたちが元気いっぱいに発表したり、友達と交流したりしながら、学習課題に向け一生懸命取り組む姿をご覧いただけたことと思います。また、懇談や、レクリエーションも行われ、親子で楽しく触れ合い、笑顔あふれる有意義な時間となりました。

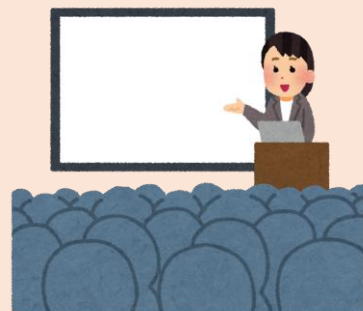


読み聞かせの会によるお楽しみ会

12月16日(火)、読み聞かせの会主催による1～3年生対象の「お楽しみ会」が行われました。読み聞かせでは、絵本『へんしんトンネル』を使い、トンネルを通ると次々に言葉やものが変身していくお話を楽しみました。最後にはサンタクロースが登場する仕掛けがあり、実際にサンタのコスチュームを身にまとったおじさんが現れると、子どもたちは驚きと歓声をあげていました。本に親しみ、笑顔あふれる時間となりました。

教育講演会より ～幼保小の連携～

12月15日(月)、北海道教育庁より佐藤由佳主査を講師にお招きし、「幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との豊かな関わりを育む連携について」と題して講演会を開催しました。当日は、市内各保育施設から60名を超える方々にご参加いただき、参加者は佐藤主査のお話に熱心に耳を傾けていました。また、参加者同士の交流の時間も設けられ、各グループで活発な意見交換が行われるなど、学びとつながりを深める有意義な機会となりました。



1年生「たからもの祭り」から

12月3日(水)に、東栄保育園の園児の皆さんをお招きし、本校1年生が企画した「宝物ランド」を開きました。園児たちは、スタンプカードを手に、目を輝かせながらさまざまなコーナーを回り、楽しそうにスタンプを集めていました。1年生は、お兄さん・お姉さんとして、優しく声をかけながらルールを伝えたり、遊び方を分かりやすく説明したりする姿が見られました。園児たちとの交流を通して、1年生の成長と温かな関わりが感じられる、心あたたまるひとときとなりました。

